

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/08/07

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.36	0.00
JPY/THB	0.2196	0.0004
USD/JPY	147.37	-0.25
EUR/THB	37.74	0.28
EUR/USD	1.1660	0.0085
USD/CNH	7.185	-0.004
SGD/THB	25.19	0.05
AUD/THB	21.05	0.10
USD/INR	87.74	-0.07
USD Index	98.18	-0.60

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.279	-0.008
10Y (THB)	1.467	-0.014
5Y (USD)	3.776	-0.002
10Y (USD)	4.226	0.016

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,380.0	-1.9
WTI (Oil)	64.35	-0.81
Copper	9,676.0	37.5

Stock

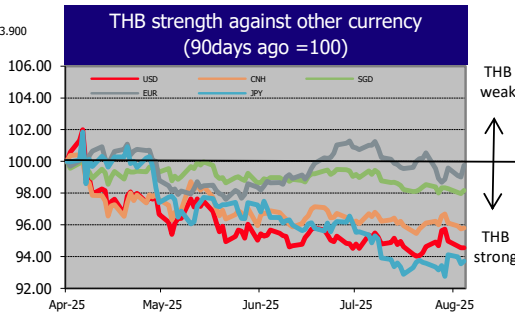
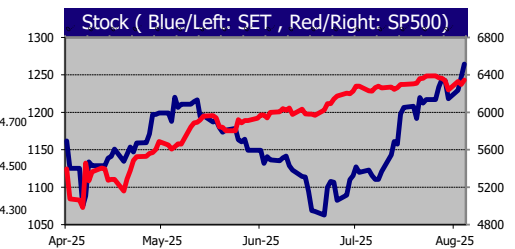
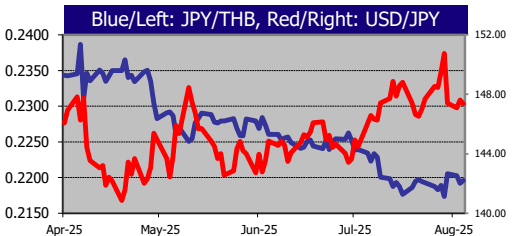
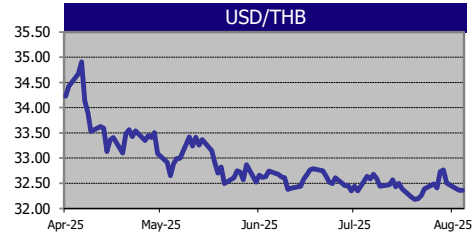
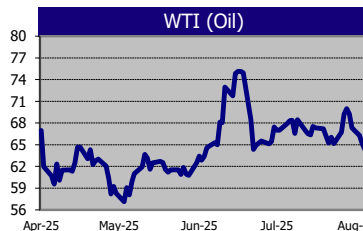
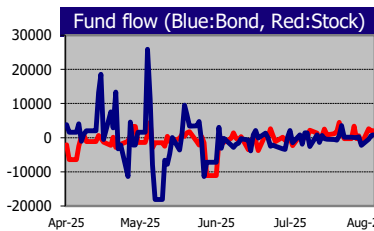
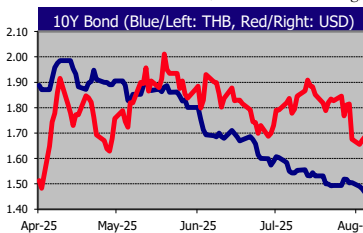
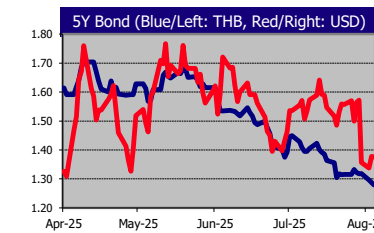
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,264.47	17.51
NIKKEI (JP)	40,794.86	245.32
DOW (US)	44,193.12	81.38
S&P500 (US)	6,345.06	45.87
SHCOMP (CN)	3,634.00	16.40
DAX(GER)	23,924.36	78.29

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,977	-82.2
Bond net flow	847	204.8

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは32.30/パーツ台で取引を開始。午前中発表されたタイ7月CPIが市場予想を下回る結果となったことを受け、市場はパーツ売りで小幅に上昇するも、反応は限定的。積極的に上値を試す展開とはならず、32.30/パーツ台のレンジで推移。欧州時間ではドル買いの動きが強まり上昇する局面も見られたが、上値の重さが意識される中で反落。NY時間では特段の経済指標の発表がない中、FED高官タカ派メンバーからの利下げ肯定の発言等もあり、米金利の動きを睨みつつの展開が続く。アジア時間オープンと同水準でクローズ。

●ドル円その他

アジア時間を147円台半ばでスタートしたドル円は、日経平均の上昇に伴い上昇。その後自民党・河野太郎氏の「政府は参院選前に日銀に利上げを要請すべきだった」との発言があると円買いが進み147円台前半まで押し戻されるが、再び円売りが進み上昇。欧州時間には、入り際のドル高の動きもあり一時147円台半ばまで上昇した。NY時間では米金利低下とFRB高官のハト派的発言が重しとなり、147円近辺まで下落。クローズにかけて米金利が上昇するとともに反発して、147円台前半まで戻し取引終了。

Bangkok Dealer's Eye

昨日、タイを訪れた外国人観光客数が発表され、7月単月では前年比で▲15.9%、1月から7月までの累計では前年比▲6.4%となり、中国人観光客の減少を主要因として低調な推移が確認された。ただ、足もと気になるのは観光客数というより、観光収入だろう。これまで、観光客数が減少する中でも、観光収入は前年比で堅調に推移していることが観光セクター低迷の印象をカバーしていたが、直近のタイ観光・スポーツ省のデータによれば、5月・6月の単月の観光収入はいずれも前年比で約▲10%を記録し、1月から6月の累計でも前年を割り込む事態となっている。足もとの状況が継続するようであれば、パーツ相場の下押し圧力増加は免れないだろう。加えて、昨日はタイ7月CPIが発表されているが、ヘッドラインが前年比で▲0.70% (市場予想: 同▲0.40%)、となり、4か月連続でマイナスを記録した。この結果を受けてタイ政府当局者から、「インフレターゲット (1-3%) のレンジに近づけるべく、利下げをすべき」旨の発言が確認されており、タイ中銀への利下げ圧力が高まっている。係る状況下、やはりパーツ安をもたらす材料は相応に積み上がっていると考えることができそう。昨日はドル安の影響もあり、目立ってはいないが、先述のデータ公表等を受けて他通貨に対しては広くパーツ安となっていることが確認できる。ドルパーツ相場については上方向のリスクを警戒しておきたい。(末廣)

judgement by the recipients.